

# 議会運営委員会 常任委員会（予算決算委員会）

議会運営委員会と5つの常任委員会において、付託された議案などを審査し、28日の本会議では、各委員会の審査の概要と結果が報告されました（分科会は24日の予算決算委員会）。その一部を掲載します。また、下の写真等は、各常任委員会の所管部局の事業からのものです。

## 議会運営委員会

委員会中継のネット配信を求める請願については、採決の結果、不採択すべきものと決した。

また、富山市議会議員の定数を削減することを求める請願については、採決の結果、不採択すべきものと決した。

議員定数削減を求める条例改正の陳情については、不採択すべきものと決した。

## 予算決算委員会

2年度富山市一般会計補正予算など9件については、いずれも原案どおり「可決」した。

## 総務文教分科会

2年度富山市一般会計補正予算1件について、審査した。

### 新型コロナウイルス感染拡大防止キャンペーン事業

**委員** マスクを配布することだが、1枚あたり幾らで、何枚製作するのか。

また、どのような効果を見込んでいるのか。

**市** 布製の立体裁縫マスクを、本市の魅力を伝える2種類のデザインで、それぞれ2色、計4種類を5,000枚、400万円で製作する予定である。配布先は観光客やビジネス客に加え、公共交通機関の運転手、接遇機会のある市内の宿泊施設、観光案内所などの従事者を予定しており、コミュニケーションツールとして富山市のシティプロモーションの推進につなげるとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止につながると考えている。

## 厚生分科会

2年度富山市一般会計補正予算など4件について、審査した。

### インフルエンザ予防接種事業の拡充

**委員** 「65歳以上の者」および「60歳以上65歳未満で一定の障害のある者」のインフルエンザ予防接種の費用を無償化することに加え、中学生に対する助成制度を設けることで、接種率の大幅な増加が見込まれる。

ワクチン接種の優先順位や制度の周知方法について、どのような対策を考えているのか。

**市** 予防接種の開始時期について、高齢者は優先的に10月から、中学生は11月からとしたいと考えている。

制度の周知については、広報や市ホームページの活用を考えている。

**委員** 予防接種の優先順位等について、周知方法を工夫し、しっかりと市民に伝えてほしい。

### 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金を活用した事業

**委員** リアルタイムPCR装置について、具体的に、どのような状況下で使われるのか。

**市** 新型コロナウイルス感染症の疑いがある患者のPCR検査について、これまで結果が分かるまでに2日程度かかっていたが、院内にリアルタイムPCR装置を設置することで、数時間で判定ができるようになり、不要な入院を防ぎ、また、新たな感染を防ぐこともできると考えている。

## 経済環境分科会

2年度富山市一般会計補正予算など5件について、審査した。

### コンベンション推進事業費

**委員** 感染症予防対策に万全を期すため、富山国際会議場に新たに発熱測定カメラを配置することだが、発熱測定A・顔認証ドームカメラと自立式スタンドカメラそれぞれの金額と性能について教えてほしい。

**市** 発熱測定A・顔認証ドームカメラ式については、150万円を計上している。同時に20人まで測定可能であり、モニターの顔部分に体温が表示され、設定された体温より高ければ印が出るようなものを想定している。

また、自立式スタンドカメラについては、2台で82万円を計上しており、カメラに顔を寄せることで、0.2秒ほどで体温を測定できる。

**委員** 国際会議場には、一度に多くの利用者が同時に入ってくることも想定されるが、1台で対応できるのか。

**市** 1台で対応できない場合は、主催者の判断で、機器をレンタルしていただくという形で考えているが、施設として通常の利用で使える範囲のものを準備しておくことで、主催者に対しての利便性を高めることができると考えている。

## 建設分科会

2年度富山市一般会計補正予算など2件について、審査した。

### 公園管理費

**委員** 公園トイレ改修業務についてはプロポーザル方式で行うことだが、全てを1者に発注するのか。

また、改修するトイレの仕様はどのようなものなのか。

**市** 今回のトイレ洋式化事業については、富山市全体を4つのブロックに分けて発注することから、4つの事業者が受注することを想定している。

改修するトイレの仕様については、便器の交換を行う箇所では、洋式化に併せて温水洗浄暖房便座を設置し、トイレそのものを改修する箇所では、それらに加えて手すりや水洗器具などを備え、車いすの方が使用するための広さを確保したバリアフリー対応のものとすることを予定している。



# 常任委員会 (部門別常任委員会)

## 総務文教委員会

富山市市税条例等の一部を改正する条例制定の件など12件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

**富山市立小・中学校教諭の過酷な超過勤務是正に関する陳情**  
市 教員の超過勤務時間については全体的に減少傾向にあるが、元年度については、臨時の任用講師の未配置により教職員の業務負担が年間を通して増加したことや、小学校5・6年生の外国語科および小学校3・4年生の外国語活動の新設などにより、学校の業務が拡大している。

こうした中で、平成29年度からは出退勤の管理、元年9月からはICカードを用いた勤務時間管理を導入しており、また、超過勤務時間が月80時間を超える教員に対しては、その原因や内容を把握するために所属校長による面談を行い、業務の取り組み方についての助言を行っている。

市教育委員会においても文部科学省のガイドラインの順守を目指し、「富山市立学校の教育職員の時間外在校等時間の上限等に関する規則」を定め、2年4月より施行したところである。

また、校務支援システムの導入や勤務時間外における電話に対する自動音声ガイダンスの導入、外部人材の活用など、超過勤務時間の削減に向けてさまざまな取り組みを行ってきた。

市教育委員会としては、今後とも教員の超過勤務時間の削減に向けて工夫や努力を重ねていきたいと考えている。

しかしながら、現状の人員による取り組みにはおのずと限界があるため、超過勤務時間を削減するためには教員を増員するしかないと考えており、引き続き国や県に対して強く働きかけていきたいと考えている。

**賛成討論** 今回の陳情によって、これまで実態が見えていなかった教員の超過勤務の実態について、大きな問題提起を頂いたと思う。

議会としてはこの陳情を採択して、引き続き教育委員会とともに改善策を探っていくべきではないか。

**反対討論** 陳情人を参考人として招致し、意見を聞いた中で、超過勤務時間を削減するための解決方法については多様にあり、陳情に記載されている手法にこだわらないということを確認した。

陳情に記載してある限定的な手法での改善について採択してしまうと、陳情人の思いとは異なることから、委員会としては不採択すべきである。

**結果** 不採択すべきものと決した。

### 【所管部局からの報告事項】

#### ○企画管理部

- ・中規模ホール基本設計の概要

#### ○教育委員会

- ・市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針の策定



中規模ホールイメージパース 外観（左）、ホール（右）

## 厚生委員会

富山市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件1件については、原案のとおり「可決」した。

### 【所管部局からの報告事項】

#### ○病院事業局

- ・富山市病院事業中長期計画の策定及び進捗状況

#### ○福祉保健部

- ・障害者福祉施設の民営化

## 経済環境委員会

富山市斎場条例の一部を改正する条例制定の件など7件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

### 道の駅らしき施設に関する陳情

市 本市では平成29年に作成した観光戦略プランにおいて、広域観光交流拠点としての都市機能の強化や滞在型観光の推進に努め、市内における宿泊者数や観光消費額を増やすことを目標として、本市の滞在時間をさらに延ばすために、さまざまな取り組みを進めているところである。

一般的な道の駅は、車や観光バスなどで訪れる方がトイレ休憩や飲食、物産品等の購入を目的に立ち寄られる施設であり、長時間の滞在とはならず、観光消費額も限られている。

市内における滞在時間を延ばすためには、市中心市街地の駐車場に車を駐車し、路面電車等を利用して、富山城やガラス美術館、岩瀬地域の森家などを巡っていただくとともに、飲食店や土産店にも立ち寄っていただくことが大切であると考える。

また現在、岩瀬カナル会館や梅かまミュージアム等、複数の事業者において道の駅に類似する施設が運営されており、トイレ休憩や土産品等の販売サービスを提供されていることから、新たに道の駅を設置することで、複数の民間事業者が運営する施設の経営への影響が懸念されるほか、設置費用や運営費用が多額となることなどから、陳情人が求める、道の駅らしき施設の設置については、困難であると考える。

**委員** 富山市の観光を盛り上げたいという思いはよく伝わるが、当局の受け止め方に賛成する。

**結果** 不採択すべきものと決した。

## 建設委員会

富山市ブルーバール広場等条例制定の件など4件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

### 【所管部局からの報告事項】

#### ○上下水道局

- ・契約金額1億5,000万円以上の工事請負契約

